

# 水と緑 人のいきかう 高島市誕生

2005.1.1

Takashima city is founded

市民の皆様新年おめでとうございませう。県内で唯一の郡域合併による高島市が誕生しました。明治二十二年の市制町村制以降、昭和に入り現行憲法のもとでさらに市町村合併が進められ、平成に移った現在民主主義時代になって二回目の合併が進められているところです。今回は、我が国のあらゆる面での構造改革の一環として、地方分権一括法が施行された中での合併であります。地方自治体が自己決定、自己責任で運営されることを基本にしたもので、地方時代の幕開けともいえる大変革の中での高島市が誕生しました。合併協議会で、決定されました高島市建設計画は、まちづくりの基本理念として『市民と行政とのパートナーシップにより地域の一体感をより強固にし、



職務執行者  
玉垣 勝

活力と魅力に富み、住みよくなるの豊かさを実感し、一人ひとりが自己実現を果たすよう努力し合う二十一世紀の新しいまちづくりを展開していくこととします。』と謳っています。そして、将来の目標像を『水と緑 人のいきかう 高島市』と定めています。具体的な施策の展開指針として、『個性と魅力が交流し高め合う地域社会づくり』『笑顔輝く福祉社会づくり』『第六次産業のまちの創造』『個性的でうらおいのある循環型定住環境の創造』『誰もが心豊かに暮らせる都市基盤づくり』の五項目を掲げています。基本理念のとおり『市民と行政』がこれらことをしっかりと理解し、総力を挙げて取り組まなければならないと思います。当面する緊急課題として、公立高島総合病院の改築問題がありますが、滋賀県の湖西保健医療圏計画を踏まえ早急に推進する必要があると思います。今年がよき年であることと市民の皆様のご健勝ご多幸を祈念申し上げまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

